適応と進化

生活スタイルの変化に伴う、体のつくりの変化について学習します。

問題　展示番号１６～２９

中生代、陸上には爬虫類である恐竜が繁栄していました。しかし、この時代爬虫類は空を飛ぶもの、水中で生活するものもいました。空を飛ぶ爬虫類と水中で生活する爬虫類を展示室で見つけて１種ずつ名前を書いてください。

空を飛ぶ爬虫類
水中で生活する爬虫類

ヒント：空を飛ぶ爬虫類は「空を飛んだ脊椎動物」のコーナーの頭上。
水中で生活する爬虫類は「水に戻った四肢動物」のコーナーを探してください。

問題　展示番号２９

「空を飛んだ脊椎動物」のコーナーの頭上に翼竜、鳥、コウモリが飛んでいます。もともと陸上で生活していた祖先から、空へと進出するにあたって、系統の違いが翼の作りの違いに表れています。指に注目してそれぞれの翼の作りの特徴を空欄に書いてください。

種類	指に注目した翼の作り
翼竜（爬虫類）	薬指だけが伸びて翼を作っている
鳥類	
コウモリ （哺乳類）	

どうしても難しければ、解説パネルを参考にして下さい。

問題　展示番号２３



バシロサウルス（左）は哺乳類、ティロサウルス（右）は爬虫類ですが、陸上生活する祖先から水中で生活するように進化した結果、見た目がとても似ています。

このように、異なる形の祖先から同じような形の子孫へ進化していくことをなんとよぶのか書いてください。(漢字が難しいのでひらがなでも良い)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿進化

展示の標本をよく観察してバシロサウルスと、ティロサウルスの似ている点、異なっている点で気が付いたことを記入してください。

似ている点	異なる点

両者の異なる点は、もともとの系統の違いを反映している可能性があります。
似ている点は、生活様式が似ているために身に付いた類似点、つまり収れん進化である可能性があります。